

2026 年 8 月 吉日

各 位

一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会
九州支部長 田中 辰夫

2026 年度『ダクタイトイル鉄管協会セミナー』開催について(ご案内)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から日本ダクタイトイル鉄管協会に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が国の水道は、料金収入も伸びない中、施設の大量更新や、激甚化・頻発化する自然災害対策の強化など多くの課題をかかえております。

当協会では毎年、学識経験者、国等関係機関、事業体の方々を講師にお招きし、広く水道界の課題解決に向けての一助となることを目的にセミナーを開催させていただいております。

今年度は下記要領にて開催いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 講演内容

福岡会場は【別添資料-1】を、沖縄会場は【別添資料-2】をご参照下さい。

2. 開催日ならびに会場

■福岡会場

10 月 13 日(火) 13:30～16:30 アクロス福岡 4F 国際会議場 定員 100 名

■沖縄会場

12 月 2 日(水) 13:30～16:30 沖縄県男女共同参画センター(ていりる) 2F 会議室 1～3
定員 80 名

※会場の位置図等は、会場一覧【別添資料-3】をご参照下さい。

3. 参加費

無 料(交通費等は各自でご負担願います)

4. 参加申込方法

参加申込書【別添資料-4】にご希望の会場と所属、氏名をご記入の上、令和 8 年 9 月 25 日(金)までに下記 E メールまたは、FAX によりお申込みください。

なお、会場の都合により定員に達した場合は勝手ながら先着順とさせていただきます。

※日本ダクタイトイル鉄管協会のホームページ <http://www.jdpa.gr.jp> でも、ご案内しております。

5. 申込・連絡先

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会 九州支部
TEL : 092-771-8928
FAX : 092-406-2256
メールアドレス : kyu-b@jdpa.gr.jp

福岡会場 セミナースケジュール(10月13日)

講演内容	講演者	時間
開会挨拶		13:30～13:35
演題Ⅰ 『近年の地震におけるライフライン被害・復旧の 教訓と課題』 2024 年能登半島地震では、水道・電力・道路などのインフラが甚大な被害を受け、その復旧に長時間を要し、被災地における災害対応は困難を極めた。 また 2026 年熊本地震においては、熊本県内のインフラが 10 年の年月を隔てて再度大きな被害を受けた。 講演では、こうした状況について、過去の被害地震における状況と比較して教訓を引き出すとともに、少子高齢化が進む中での水道インフラ整備のあり方、といった観点などから、将来の地震に対する備えについて考える。	岐阜大学 工学部 教授 ぎふ防災・減災センター センター長 能島 暢呂 様	13:35～14:55 (80 分) 質疑含
休 憩		14:55～15:10
演題Ⅱ 『水道事業の今後の展望 ～水道行政移管を踏まえて～』 水道事業は、人口減少、災害の頻発化、施設の老朽化等多くの課題を抱えている。この厳しい状況乗り越えるためには、これまでの延長線ではない変化、改革が必要との意識を共有し、産学官が一体となって強靱で持続可能な水道の再構築に向け、速やかに行動を開始する必要がある。 水道界は今後どのように行動していくべきなのか。令和6年4月の水道行政移管の振り返り等を踏まえて、話題提供したい。	公益財団法人 日本下水道新技術機構 参与 松原 誠 様	15:10～16:30 (80 分) 質疑含
閉会(アンケートご記入)		

沖縄会場 セミナースケジュール(12月2日)

講演内容	講演者	時間
開会挨拶		13:30～13:35
演題Ⅰ 『スマート水道メーターは水道事業をどう変えるか？ ～一般的事項から最新の知見、導入時の 留意事項まで～』 日本の水道事業が抱える給水収益の悪化や人材不足等の課題解決を図る手段の一つとして、スマート水道メーターが注目されています。 スマート水道メーターは検針業務の効率化だけでなく、漏水検知等のお客様サービスの向上、配水管理の高度化など、様々な効果が期待されていますが、導入費用が高額であることなど、多くの課題があります。 本セミナーでは、水道事業体の課題解決や導入検討の一助になるよう、スマート水道メーターの効果や課題について一般的な事項を説明するとともに、公益財団法人水道技術研究センターのスマート水道メーターに係るプロジェクトで調査研究された最新の知見、スマート水道メーター導入時に留意すべき事項等についてお話しします。	京都市上下水道局 水道部水道管路建設事務所 工事第2係長 小寺 翼 様	13:35～14:55 (80分) 質疑含
休 憩		14:55～15:10
演題Ⅱ 『水道事業の持続性を確保するために』 人口減少や高齢化といった社会的問題により、水道事業では、「事業そのものの持続性」が課題となっています。今後も水需要の減少が想定される中、施設更新・耐震化を推進する必要もあり経営的には厳しい状況が続くものと考えられます。また、水質管理や人材確保など、他にも多く課題を抱えています。このような課題に対して、これがベストというような解決策がないのも実情です。この講演では、今後の事業の持続性を確保するための方策やその課題についてお話ししたいと思います。	福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 准教授 清水 聡行 様	15:10～16:30 (80分) 質疑含
閉会(アンケートご記入)		

ダクタイト鉄管協会 セミナー参加申込書

【申込先】（一社）日本ダクタイト鉄管協会 九州支部 宛

E-mail : kyu-b@jdpa.gr.jp

F A X : 092-406-2256（送付状は不要）

*メールでのお申し込みにご協力お願いします。

【申込期限】9月25日(金)

参加希望 会場 （番号に○をつけてください）	
1. 福岡会場 10月13日(火)	2. 沖縄会場 12月 2日(水)

◆申込窓口ご担当者

事業体名 / 会社名	
所属 / 部署	
フリガナ	
お名前	
電話番号	
メールアドレス	

◆参加希望者の所属名、氏名をご記入下さい。

所属 / 部署	フリガナ	水道経験年数 (任意)
	氏 名	

◆本セミナーへのご意見・ご要望・講演の方へのご質問等ございましたら、お書き添えください。

--